

令和7年度 事前評価実施地区一覧表

九州森林管理局

整理番号	都道府県	事業実施主体		事業名	事業実施地区名		総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析 結果 B/C	チェックリスト															備考				
										I 必須事項					II 優先配慮事項														
										1	2	3	4	5	1 有効性		2 効率性		3 事業の実施環境等										
															(1)	(2)	(1)	(2)	(3)			①	②	③		④	⑤		
1	佐賀	九州森林管理局	佐賀森林管理署	森林環境保全整備事業	佐賀東部森林計画区	さがとうぶ	9,207,245	2,993,562	3.08	○	○	○	○	○	B	A	B	A	A	A	A				A			A	A
2	長崎	九州森林管理局	長崎森林管理署	森林環境保全整備事業	長崎南部森林計画区	ながさきなんぶ	15,183,774	4,990,902	3.04	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
3	宮崎	九州森林管理局	宮崎北部森林管理署	森林環境保全整備事業	耳川森林計画区	みみかわ	16,708,708	7,663,086	2.18	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
4	鹿児島	九州森林管理局	鹿児島森林管理署	森林環境保全整備事業	始良森林計画区	あいら	17,247,518	7,440,150	2.32	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
5	鹿児島	九州森林管理局	屋久島森林管理署	森林環境保全整備事業	熊毛森林計画区	くまげ	24,031,392	7,959,804	3.02	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	

記載要領

1. 治山事業、森林整備事業ごとに別葉とする。
2. 事業実施主体は、事業を実施する森林管理署等の名称を記載する。
3. 事業名は、治山事業にあつては、「国有林治山事業実施要領」の第3に定める事業区分を記載する。  
森林整備事業にあつては、森林環境保全整備事業又は森林居住環境整備事業の別を記載する。
4. 事業実施地区名は、運用第2の区分による。事業実施地区名には、ふりがなを付す。
5. 総便益及び総費用は、千円未満四捨五入とし千円単位で記載する。
6. 分析結果は、小数点以下第3位四捨五入とし小数点以下第2位まで記載する。
7. チェックリストの各項目は、各判定基準に基づき、必須事項については「○」又は「－」を、優先配慮事項については「A」、「B」、「C」又は「－」を記載する。